

- ワープロ教室スタート / 2~3
- 農林水産課 / 土木建設課から 4
- 各課から 5
- 各課から 6
- 談話室 / 行事予定 7
- けっばる蓬田人 / 戸籍の窓口 8



5/11 蓬田小学校遠足

野弁当、澄んだ空気がまたおかず!!

6月
1990

卯の花のこぼるゝ露の広葉哉
蕪村

先月のある日、通いなれた道端でえも言われぬ程美しい光景に出会った。

午後遅い時間、ちよつとした広場のこと。綿毛になつた無数のタンポポが、西日を受け光の玉のように輝いていた。それは、まるで銀色のボールが一斉に草むらから舞い上がつて来たよう、目えうばわれてしまった。

そんな場面は、まだ自然の残っているわが村では時折見られるのかも知れないが、初めてお目にかかった。

ところで、卯の花つて、知っていますか。なかなか良い名でしょう。実は、この辺りで言う「ウツギ」のことです。

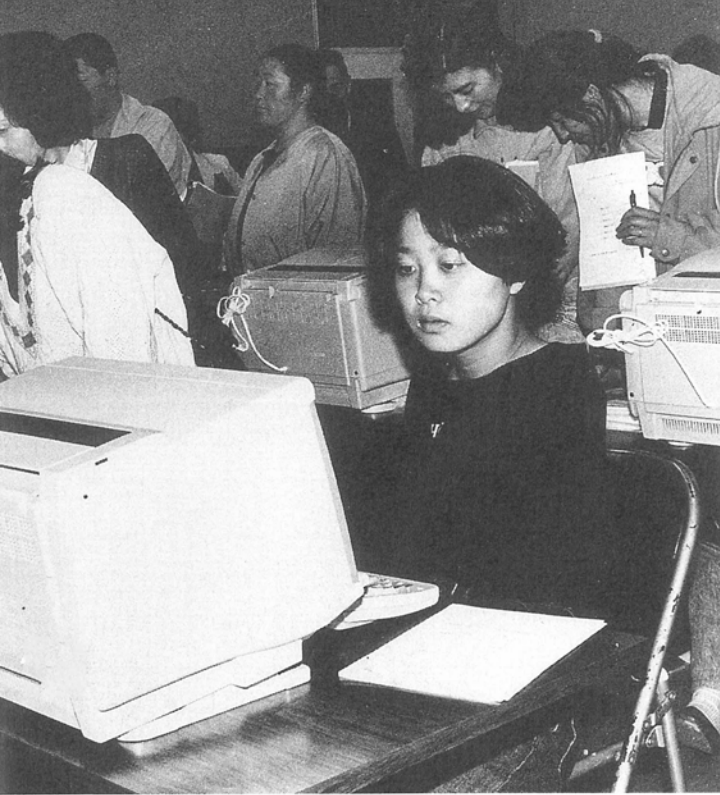
草花には、それぞれ名前があつて、名もない草花なんてないんです。晴れた日に、弁当と図鑑を持って野にでかけて見てはいかがですか。

ワープロ教室がスタート!

村中央公民館に十五台のワープロを設置

村中央公民館主催のワープロ教室が、今年から三年間の予定で「急速に変化する情報化時代に対応するため、村の人たちに情報機器の操作技術を習得」してもらおうと開催される。

五月十五日(火) 村中央公民館において今後の日程説明を兼ねた入校式が行われ、今年度は、小学生から老人まで約九十名が受講することになる。



午後七時から始まった入校式では、来賓を代表して八戸村長から「今の時代はその日のうちにマスコミ等を通して情報が入って来ます。村でも、情報化時代に対応できるようにワープロを設置しましたので、頑張ってください」と祝辞があり、奈良教育長から「蓬田村はとも古い歴史のある村ではありますが、新しい今の物にも目を向けなくてはならない。十五台のワープロしかありませんが、受講生の皆さんが、無事終了出来ることを期待します」と挨拶がありました。

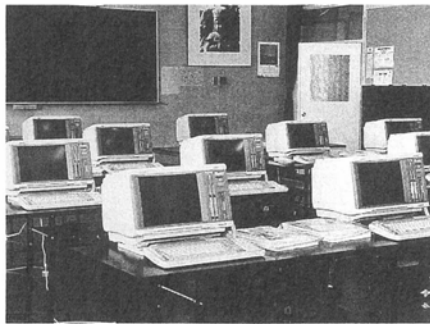
引き続き、講師紹介が行われ、入校式を閉じました。

十五台

中央公民館に設置!

今回、中央公民館に設置した十五台のワープロの正式名は「ワード・プロセッサ」といい、パーソナル、ユースで

一般家庭でも十分使えるワープロで、画面とキーボードが分かれており、使いやすくなっております。



教室は、平成二年度から

二ヶ年実施!

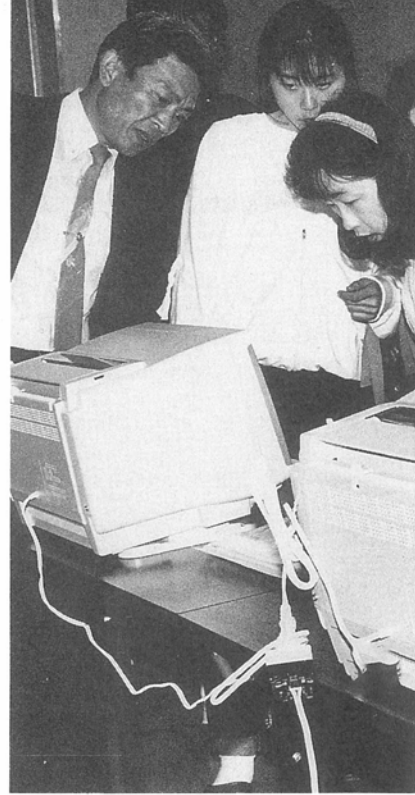
ワープロ教室は、一年単位に三年間実施されますので、今年参加出来なかった方は、次年度に申し込み下さい。

講師は検定二級

今回、講師をしてくれる太田千秋さんは、機械導入会社より派遣されて来る方で、ワープロ検定二級の資格を持っております。

太田さんからワープロスクールの受講生へ次のアドバイスがありました。「①ワープロは人間で言うと赤ちゃんです。分からないことがあったらすぐ聞いて下さい」
「②他人に教えることは自分も覚える」
「③今回は基礎的な知識を覚えてもらおう」
「④ワープロと仲良くなっておほしい」
「⑤指先を動かすことは大切である」





大人六十人、小・中学生

二十人と多数応募！

村中央公民館では、平成二年三月から受講者の申し込みを受け付けていましたが、大人六十人、小・中学生三十人の応募があり、定員をオーバーしました。

各班十五名で四期に分けて！

当初考えていた人数より大幅に参加者が増えたため、十五名の班編成で、第一・二・三・四期に分けて、それぞれ二十時間ずつ教室を開催して行きます。

第一期は、五月二十二日～七月十七日までで、十代～三十代を対象。

第二期は、九月四日～十月三十日まで、三十代～四十代

を対象。

第三期は、十一月二日～十二月二十五日まで、四十代～五十代を対象。

第四期は、一月～二月の間で、高校生・六十代～七十代を対象。

ほかに、小学生・中学生を対象に、七月二十二日から八月二十三日までの夏休み期間中に十日間開催する予定にしています。

また、毎週月曜日から土曜日まで中央公民館職員が勤務の日は、開館時間中使用できますので、使用したい方は、事前に連絡下さい。

☎二七二〇七六

田植え状況を視察

村長・関係者が激励

五月十六日(水)、八戸村長、中川総務課長ほか、農業関係者が、中沢から高根までの田植え状況を視察し、農家の方々を激励しました。

今年、春から晴天に恵まれて、農作業も順調に進み、農家の人達も今年こそは豊作



になってほしいと期待は大きくなっています。大豊作になることを心からお祈り申し上げます。

おわび

広報五月号で13ページに教育委員会の委員名簿を掲載しましたが、公民館運営審議会委員の吉田清光(中沢)さんは間違いでした。訂正します。

教育長月報

教育長 奈良 尹

(休日閑談)

五月十五日、ワープロ・スクール入校式！七時中央公民館。無事の卒業、これからの機器に挑む六十数名の健闘を祈る。

五月と言えば、田植え、蟹、シラオのシーズン。第一次産業を主とするわが村

は、人を呼びこむ派手さはないが、堅実な生活基盤、安定感、そして恵まれた自然がある。大倉岳の登山コース、途中にログハウスのロッジ

(休憩所)天然山菜の宝庫。それに玉松台平和公園、海水浴場、温泉利用の周辺開発は、都会生活者の垂涎(よだれ)をたらしめる場でありましよう。

都会に生活している人は、派手に暮らしているようだが、抱いている夢は自然との接触である。明日の活力を求める都会生活者達の叫び聲が聞こえてくる。即ち私達も含めて、自然と文明の循環作用が生活の浄化、活力に変身させるのである。

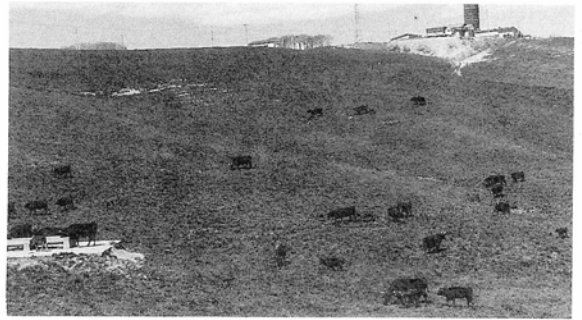
去る日社教主事の坂本作(つくる)先生から「下手の長竿(ながざお)」という釣りの本を借りて見た。内容は兎も角「標題」が面白かったからである。まさに私のことを言われたような気がしたからである。遠くの方に大物がいる気で振りこんでいる私が恥ずかしくなる思いだった。

坂本先生の読書好きは有名だが、東京神田の古本屋中を捜して発行定価五八〇円のもの、竹内始萬先生の本を欲しさに五、〇〇〇円で買って来たというから驚きである。ところで私は神近市子、吉川英治、吉田茂、井上成美、山本五十六先生等の自叙伝ものが好きだが、生々しく生きてゆく姿勢、思想、人間としての強さを感じる意味でいろいろ教えてくれるものがある。

たぎもよ報広

広い牧場を 元気に！

牛の放牧が始まる



村営牧場へ牛の放牧が、五月一日（火）に行われました。この日放牧したのは、蓬田村肉牛生産組合（細谷靖信組合長）の皆さんで、今年は八十二頭（成牛四十二頭、育成牛七頭、種牛一頭、子牛三十二頭）を放牧しました。朝早くトラックで運ばれた牛は、体重を測定され、消毒薬を散布されました。

それが済んで早速放されましたが、冬の間、狭い畜舎にいたためか、綱をとかれると同時に猛然と親子の牛が広い牧場を元気に走りまわっていました。最近、子牛が高く取り引きされているようで、農家の人達の世話は一段と力が入っています。

新しい名前を募集！

（仮称）安方緑地・（仮称）青森大橋

青森県は運輸省の補助事業で青森市安方のアスパム周辺に（仮称）安方緑地を、また、安方からJR青森駅構内を跨えて沖館とを結ぶ（仮称）青森大橋を建設しております。

これらの施設が県民の誰からも愛され、親しまれ、利用されるような「名称」を募集しています。

《募集の内容》

◆（仮称）安方緑地

青函博会場となったアスパム周辺旧青函連絡船棧橋を合わせ、広さ約七・八畝に、海のふれあいを求めて遊歩道、広場などを配した港のシンボルとして公園にふさわしいもの。

◆（仮称）青森大橋

JR青森駅を跨えて、青森港を東西に連結し、約一、二

〇〇m、金色のケーブルを吊る主塔の高さは八十mの斜張橋としては日本でも最大級であり、（仮称）安方緑地、アスパムなどの景観にマッチした港のシンボルとしての橋にふさわしいもの。

・青森県

《応募資格》

・青森県に在住する方

《応募方法》

（仮称）安方緑地、（仮称）青森大橋

①官製ハガキを使用し、一枚に各々の名称を書いてください。（但しどちらか一つの名称でも可）

②応募枚数に制限はありません。

③官製ハガキの裏面に名称、住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、職業、電話番号を記入してください。

④入選作品の著作権は主催者に帰属するものとし、印刷物等に使用します。『応募作品の返還はしません。』

《募集期間》

●平成二年六月一日から平成二年六月三十日まで、締切日の消印のあるものは有効とします。

《選考方法》

主催者側で委嘱する委員により選考します。

《発表》

平成二年七月五日
本人に通知するほか、広報、その他の方法により発表します。

《賞》

◆入選一点 賞状、賞金（五万円）、副賞
◆佳作二点 賞状、賞金（二万円）、副賞

《問い合わせ先》

役場土木建設課 ☎二七一一二
一一内線（二六一）

まっぴや、やさしさをから始めます。



大人ごころだね。



Smokiri Clean

88歳(米寿)77歳(喜寿) おめでとう!

村老人クラブ連合会総会で34名を祝う

健康で楽しい老後を!

四月二十四日(火)村老人クラブ連合会の総会が、村玉松公民館において、会員等関係者約二百八十名が出席して盛大に開催されました。

最初に、物故者に対し全員で黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。

その後、久慈寛一会長より米寿者六名と喜寿を迎えた二十八名一人ひとりに顕彰状と記念品を贈って長寿をお祝いしました。

久慈会長より「私たちの会員数も五百人になろうとしています。今後、何事にも全員が一致協力して、健康で楽しい老後を生きよう」と挨拶がありました。

来賓を代表して、八戸良次郎村長、東地方福祉事務所の佐藤陽子福祉第二課長、津島鉄男村議会議長が、「高齢化社会に対応すべく行政として最大限努力していくつもりです。皆さん方も地域社会に貢

献せられ、家族と協調して、健康で価値ある日々の人生をおくって下さい」とお祝いの言葉がありました。

議事では、平成元年度歳入歳出決算を承認し、また平成二年度事業計画案ならびに予算案を満場一致で可決して閉会しました。

総会後は、それぞれ持ち寄ったおかずを肴に友達どうし車座になって、民謡ショーなどのアトラクションで楽しい一日を過ごしました。



- ・ ひのえ午 娘ざかりを なやむ父
- ・ 巳で寝込み 馬ではばたく年男
- ・ 農耕馬 替りにガソリン 田を走り
- ・ 六十年 まわる午年 子が少し

俊久 重彦 勝子 増吉

- ・ さいはての 枝燃と 居る 寒立馬
- ・ 馬の尻 むりやり叩き 坂を越す
- ・ 盤にらみ 飯も食わずに 駒たたく
- ・ 飲む唄う 泣く馬も居る クラス会

栄博 昭夫 十三雄 飄一

無事田植え作業も終え、一段落している頃と思いますが、田植えをテーマに一句どうですか?

選手募集

陸奥湾一周駅伝大会に出場してくれる方を募集しております。毎年、10月の第1日曜日に開催されているこの大会は、今年も10月7日(日)に開催される予定になっております。一度、選手として走ってみたい方がありましたら、連絡をお待ちしております。

◇連絡先

◆役場民生課 柿崎真人

☎27-2111

◆村トレーニングセンター 工藤

義正 ☎27-3010

卓球教室受講生募集

蓬田村体育協会卓球部では、毎週、月・水・金曜日の午後四時三十分から、村トレーニンングセンターを利用して卓球教室を開催しております。卓球に興味ある方、やってみたい方はどしどし参加下さい。

▽対象

・小学生以上の村民

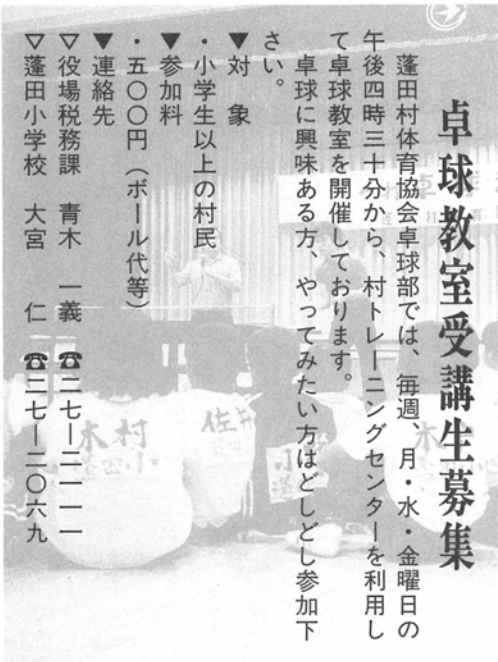
▽参加料

・五〇〇円(ボール代等)

▽連絡先

▽役場税務課 青木 一義 ☎二七二二二二

▽蓬田小学校 大宮 仁 ☎二七二二〇六九



県内で安定した生活を!

●心身を鍛え、技術を身につけ、貯蓄ができる魅力の職場です。

▶資格

・18歳～27歳迄(学歴不問、実力主義)

▶給与

・初任給/121,100円

▶待遇

・昇給年1回、賞与(5、1月分56.7万円)、寒冷地手当 5,570円(県内在住11月～3月の間)

・各種技術及び資格免許取得可能、食、住無料、被服は支給又は貸与

▶休日

・日・祝日、第2・4土曜日休、有給休暇(年間24日)

▶応募

・下記の募集事務所までご連絡下さい。

●青森 ☎0177(35)1751

▶身分等は……………

○特別職国家公務員です。

○20年以上で年金が受けられます。

○自衛隊病院、隊内医務室等衛生施設が整備され、健康管理に万全を期しています。

○公務上の災害について、補償が受けられます。



▶手当

特別退職手当		
区 分	支 給 額	
陸 上	1 任期 (2 年)	456,333円
	2 任期 (4 年)	946,334円
海 上 航 空	1 任期 (3 年)	712,000円
	2 任期 (5 年)	1,031,300円

大倉岳・赤倉岳の

登山道を整備

大倉山好会が実施

五月十二日～三日の二日間、大倉岳入口から山頂付近(三・一*)までと、赤倉岳入口から大倉岳山頂付近(五・三*)までの登山道の整備が大倉山好会により実施されました。

自然は皆のものですから、ゴミなどは山に捨てないで持ち帰りましょう。

当日、午前九時に役場前に集合した会員は、それぞれ「ナタガマ」「ノコギリ」を持参し、車三台に便乗して目的地に向かいました。「毎年多く訪れる登山者や、山菜採りを楽しむ人がケガのないように」と大倉山好会では毎年春に登山道の整備を実施しております。



楽しい山菜とりをするために!

今年も楽しい山菜とりのシーズンがやって来ました。遭難事故は毎年あとを絶ちません。遭難しますと、大勢の人に迷惑をかけ、捜査のための費用を負担することになります。山に入る場合は、①天気予報を確認する。②着替えや食糧を多めに持つ。③自分の体力に合った行動をする。④地理の分らない山には入らない。⑤道に迷ったら、無理に歩かない……等に気をつけて。



談話室

紳士服は蓬田紳装で！

今回は、(株)蓬田紳装で工場長として頑張っている佐々木秀雄さん取材しました。
佐々木さんは、(株)蓬田紳装が昭和五十二年一月に旧広瀬



No.28 **がんばる** 佐々木秀雄さん 広瀬

小学校校舎を利用し設立準備に入ったとき指導者として北海道小樽市から来村しました。同年四月の開業時から技術長として一貫して同社の技術面を支えてきましたが、現在は工場長として守備範囲

を拡大し会社発展のため努力を続けています。
ご存じのように、(株)蓬田紳装はわが村が五〇パーセントを出資しているオーダーメイド紳士服製造会社で、村長が社長、現在は月産四千着以上を誇っています。

「昭和五十五、六年頃には仕事がなくて大変でした」と言いますが、確かな技術を売り物に着実に成績を伸ばし、今では、全国の第一戦で働くサラリーマンに愛用され、経営もすっきり軌道に乗っています。

当初四十名だった従業員も今では約百名。村で最も多くの従業員を抱える企業に育ちました。

これは、技術長、工場長として地道に実績を積み上げて来た佐々木さんに負うところが実に大きいのです。

将来は従業員を百二十名位に増員し、工場も拡張したいと意欲十分です。

蓬田に来たときは乳飲み子だった二男も、立派な津軽弁を話す蓬田っ子になりました。

もちろん、お父さんも本社の会議でつい津軽弁混じりで話してしまう蓬田村民です。

ニコヤカ工場長佐々木さん、会社を背負い今日も頑張る。

6月行事予定

日	3	8	8	10	12	13	14	15	16	19	
行	運動会	1年校外バス学習	献血(役場前)	運動会	3年校外バス学習	結核・肺がん検診、基本健康診査、胃がん・大腸がん検診(中沢公民館・長科公民館)	結核・肺がん検診、基本健康診査、胃がん・大腸がん検診(阿弥陀川公民館・蓬田紳装「レントゲン」)	結核・肺がん検診、基本健康診査、胃がん・大腸がん検診(中央公民館・農業者トレーニングセンター)	結核・肺がん検診、基本健康診査、胃がん・大腸がん検診(広瀬公民館・高根公民館)	結核・肺がん検診、基本健康診査、胃がん・大腸がん検診(玉松公民館・瀬辺地民生会館)	股脱健診(中央公民館)
事											
担当	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校	蓬田小学校



昭和54年に造られた、中沢交通公園の信号機や、交通標識が長年雨風にさらされ老朽化したので、このたび新しい信号機や標識に生まれ変わりました。
子供達が正しい交通マナーを学習して、交通事故にあわないためにも生まれ変わった中沢交通公園をどうぞご利用下さい。

みくつけた 28



故郷の蓬田村を離れ、早いで二十二年も過ぎました。青森工業を卒業し大阪弁、

鹿児島弁、京都弁、津軽弁有りの大阪本社の現在の会社へ入社しました。

お互いに話し合っている。鹿児島弁とは妙に合うんです。津軽の人は上野駅に着くと急に東京弁になると言った人がいますが、急に直すこともないと思います。大阪の人はどこでも大阪弁で通しているし、私も余り直そうとはしま

せんでした。

それでも大阪で津軽弁を言うと、相手が理解できないので何度も聞き返して来るから、こっちもしゃべっている間に顔なじみになったり、ケンカしても相手にならなかつたりします。

後輩達よ、ことばには心配しないで自信をもって津軽弁を普及しよう。

話が大部それましたが、大阪本社へ入社し、東北支店に配属となり、主に岩手県内勤務でしたが、昭和六十年に大阪本社勤務となり、それから単身赴任が始まり、二年間仙台で、その後、故郷青森で津軽弁をしゃべりながら一年

間仕事をさせていただきました。

また、青森はすばらしい自然をもっていること認識させられました。海があり、山があり、川がある。ただそれだけですが、海を見て、ヤマセの風が当たって育って来た思い出があります。

今住居をかまえている岩手の盛岡には、山と川しかない。海でつりをし、山で山菜とり、

スキー、川で又々つりと子供に帰ったように思うぞんぶん遊ばせてくれました。

また、ねぶた祭に家族を呼び、二十年ぶりにユカタを着て、花笠をかぶり、はねた時は最高でした。子供達、妻言



わく、「お父さん、又単身赴任でしょ、今度は俺達だけではねに行くから青森のおばあちゃんに電話だけしておいて」と。建設業界の定めでもある転勤ですが、色々な方々と違い、その地方地方の話し方や、風習やら、とまどう事も多い仕事ですが、じょうっぱり精神を忘れず頑張っています。

おります。

年に一〜二回蓬田に帰った時は、子供のころを思い出したり、又つりに明け暮れています。

最後になりましたが、村制施行百周年おめでとうございます。今後のますますの御発展をお祈り申し上げます。

めも

▶現住所/ (本人) 宮城県仙台市青葉区葉山町6-4/ (家族) 岩手県紫波郡都南村三本柳4-13-1/ (会社) ☎022(221)2161 (自宅) ☎0196(37)0827 ▶生年月日/ 昭和24年10月22日 ▶出身/ 中沢/ 佐々木順一氏 (弟) ▶家族構成/ 妻・啓子・長男・移 (わたる) ・長女・知恵 (ちえ) ▶好きなもの/ 釣り・ゴルフ・スキー ▶経歴/ 青森県立青森工業高等学校卒 (昭和43年) ・豊國建設株式会社入社 (昭和43~現在に至る)

戸籍の窓



人口と世帯数 (4月31日現在)

総人口 4,180人
男 2,021人
女 2,159人
世帯数 1,056世帯

4月受付分

お誕生おめでとうございます

- 川内 拓輝 (俊彦) 長男
- 中村 彩子 (政とみ) 長女
- 青木 大輔 (七恵) 2男
- 船橋 正太 (正芳) 長男
- 稲葉 祐也 (英一) 2男
- 吉田 麻由 (勉子) 長女
- 村上 寛明 (利さち) 2男

ご結婚おめでとうございます

- (山館 清仁 (瀬辺地)
- (高田 博子 (郷 沢)
- (杉田 正彦 (瀬辺地)
- (福井登美子 (青森市)
- (鶴谷 義人 (青森市)
- (田中 智美 (広 瀬)
- (八戸 良二 (阿弥陀川)
- (笹原千亜紀 (青森市)

おくやみ申し上げます

太田 トシ (広 瀬 81歳)